

Cisco Video Phone 8875

Contents

製品概要	4
特長と利点	5
優れた機能	5
プラットフォームサポート	6
ライセンス	6
製品の持続可能性	6
製品仕様	7
発注情報	13
保証に関する情報	13
Cisco Capital	14

ハイブリッドワーク用に設計された手頃な価格のビデオデスクフォンで、質の高い会議を簡単に実現できます。



製品概要



Cisco® Video Phone 8875 は、Webex® by Cisco との緊密な統合と統合とクラウド接続を備えたプレミアム デスク コラボレーション デバイスです。この電話は、高品質のテレフォニー機能とビデオ機能を備えた手頃な価格で、ハイブリッド時代向けに構築されています。

Video Phone 8875 は、7 インチのタッチスクリーンで設計されており、豊富なテレフォニー機能と象徴的な Webex インターフェイス設計により操作性を強化します。HD 1080p オートフォーカスカメラと Smart Audio ノイズキャンセルに加えて、通話やミーティング中に高品質なビデオとオーディオのエクスペリエンスを実現します。

PhoneOS で実行される 8875 は、単一のファームウェアロードで Cisco Unified Communication Manager、Webex DI、Webex for Broadworks および Webex Calling のネイティブサポートを提供します。お客様は、一貫したユーザーインターフェイスを維持しながら、必要に応じてプラットフォームを柔軟に切り替えることができます。

ハイブリッドワーク用の製品として位置づけられている 8875 は、Webex Calling にホットデスク機能が登録されると、この機能が使用できるようになり、従業員がサインイン後に共有スペースでデバイスをパーソナライズできるようになります。ホットデスク機能によりユーザーは、その日にどこで勤務しているかに関わらず、独自の連絡先、カレンダー、電話番号を利用できます。Webex との綿密な統合により、ユーザーは、クラウドから連絡先と着信履歴を統合し、Webex アプリケーションからデータを統合できます。生産性の向上に加え、ホットデスク機能は、お客様の運用コストを削減します。

8875 では、まったく新しいユーザーインターフェイスが導入され、ユーザーエクスペリエンスが新たなレベルに向上しています。下にスワイプすると、いつでも短縮ダイヤルダッシュボードが表示され、新しい通話、転送、会議を確認できます。アクティブな [通話 (Call)] バーを使用すると、どのページからも上にスワイプするだけで [通話 (Call)] ウィンドウに戻ることができます。画面を数回タッチするだけで、すべての通話タスクを効率的に実行できます。詳細については、help.webex.com を参照してください。

8875 がサポートする機能一式は、登録先の通話プラットフォームによって異なります。

特長と利点

表 1. 機能と利点

機能	利点
7 インチタッチスクリーン	<ul style="list-style-type: none">• タッチスクリーンでの仮想キーボードのサポートにより、検索と入力が簡単になります。• これは、ハードウェアキーの制限なしの回線数を拡張します。• 7 インチタッチスクリーンは、1024 × 600 の高解像度で、通話機能やテキストベースの XML アプリケーションにスクロールしてアクセスできます。タッチスクリーンでの仮想キーボードのサポートにより、検索と入力が簡単になります。
1080p カメラ	<ul style="list-style-type: none">• プライバシーシャッターによるビデオ会議の解像度の向上。
フリーアドレス	<ul style="list-style-type: none">• ネイティブのサインイン/認証を提供することでハイブリッドワークを促進し、ユーザーが勤務中に共有デバイスを個人的に登録されたデバイスにスムーズに移行できるようにします。• QR コード (Webex Calling に登録されている場合) を使用して個人情報にアクセスできるようにすることで、オフィスに戻ってきたハイブリッドワーカーの効率を向上させます。
カスタマイズされた背景画像とロゴ	<ul style="list-style-type: none">• CUCM と Webex DI の管理者は、8875 に対してカスタマイズされた背景とカラーテーマを壁紙として設定できます。• CUCM と Webex DI の管理者は、必要に応じて、壁紙の上に組織のロゴを設定できます。このロゴが他のアイコンやラベルで隠れることはありません。
下にスワイプして短縮ダイヤルを選択	<ul style="list-style-type: none">• エンドユーザーは、画面の上部から下にスワイプすると、設定済みのすべての短縮ダイヤルにいつでもすばやくアクセスできます。• エンドユーザーは、スピードダイヤルのクイックアクセスページを使用して、他の回線のステータスを監視したり、新しい通話を開始したり、マネージャ転送や会議を行うことができます。
ノイズ除去	<ul style="list-style-type: none">• 背景雑音と音声が入り込みが削除されます。• ユーザーの音声を最適化
One Button to Join	<ul style="list-style-type: none">• ユーザーのデバイスから会議や通話に素早く参加できる Webex One Button to Join (OBTJ) エクスペリエンス。• タッチスクリーン (Webex Calling に登録されている場合)。
Cisco ヘッドセットサポート	<ul style="list-style-type: none">• USB-C、USB-A、RJ-9、AUX ポート、Bluetooth を指定して、Cisco ヘッドセット接続をサポートし、音声品質を確保します。
Click-to-call	<ul style="list-style-type: none">• アプリで連絡先を検索してアプリから電話に発信します。(Webex Calling に登録されている場合)。
補聴器との互換性	<ul style="list-style-type: none">• 聴覚に障がいのあるユーザーのユーザー補助を向上させます。
調整可能なキックスタンド	<ul style="list-style-type: none">• キックスタンドを 20 度ごとに調整できます。
ピボットカメラ	<ul style="list-style-type: none">• 72° 水平視野角/45° 垂直視野角。

優れた機能

完全な Webex 統合は、ワンタッチで高品質なコミュニケーションを実現します

Video Phone 8875 と Webex の統合により、ユーザーは 1 つのボタンで Webex Meetings に参加できます。ミーティング ID とパスコードの入力が不要なので、時間を節約してすぐにミーティングに参加できます。さらに、8875 では、click-to-call が利用できるため、ユーザーはアプリで連絡先を検索して、その通話を相手の電話に発信できます。どこで働いていても、連絡先と通話履歴が統合されているので、不測の事態は起こりません。

プラットフォームサポート

表 2. 8875 バックエンド サーバー サポート

サポートされるプラットフォーム	認定
Cisco Webex Calling Multi-tenant	相互運用性テストおよび認定
Broadworks リリース 24.0	相互運用性テストおよび認定
Webex for Broadworks	相互運用性テストおよび認定
Cisco Unified Communication Manager 12.5+	相互運用性テストおよび認定
Webex Calling 専用インスタンス (DI)	相互運用性テストおよび認定

* すべての CUCM 12.5 以降で 8875 がネイティブにサポートされているわけではありません。開発パックとデバイスイネーブラファイル (QED) が必要になる場合があります。

ライセンス

すべての Cisco IP Phone 8800 Series は、シスコ エンドユーザー ライセンス契約 (https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/cloud-and-software/end_user_license_agreement.html) の対象です。または、ショートカット (<https://www.cisco.com/go/eula>) を使用します。

製品の持続可能性

シスコの環境、社会そしてガバナンス (ESG) への取り組みと実績に関する情報は、シスコの証明書署名要求と持続可能性報告書に記載されています。

表 3. シスコの環境保全への取り組みに関する情報

持続可能性に関するトピック	参考資料
製品に含まれる素材に関する法規制情報	資料
製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性

製品仕様

表 4. 製品仕様

機能	仕様
ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none">● 7 インチ LCD モニター● 1024*600 解像度● IPS LED パネル● コントラスト比：1200:1（通常）● 視野角：+/-85°（通常）● 明るさ：350 cd/m2 色深度 16.7M 色
カメラ	<ul style="list-style-type: none">● 72° 水平視野角/45° 垂直視野角● 開口 F 値 2.2● 4MP イメージセンサー（最大 30 fps まで対応）● 1/3 インチ CMOS● 顔検出ベースの自動フォーカスと露出● 自動ホワイトバランス● 焦点距離：20 cm（約 7.87 インチ）～ 無限● 前面のプライバシーシャッターと LED ライト（カメラの状態を示す）
音声	<ul style="list-style-type: none">● 周波数応答：150 Hz ~ 20 kHz フルバンド対応● AEC（アコースティック エコー キャンセレーション）● BGN（背景雑音の低減）● AGC（オートゲインコントロール）● CNG（コンフォートノイズ生成）● VAD（音声アクティビティ検出）● サイレンスサブプレッション● 音響衝撃防止（ハンドセット/ヘッドセット）● パケット損失の隠蔽● アダプティブ ジッター バッファ● デュアルトーンマルチ周波数（DTMF）トーン生成（RFC 2833 およびインバンド）● TIA-920 WB/HD オーディオ対応
音声コーデックのサポート	<ul style="list-style-type: none">● G.711（a-law および μ-law）、G.722、G.729a、インターネット低ビットレートコーデック（iLBC）、OPUS、Internet Speech Audio Codec（iSAC）
ビデオ	<ul style="list-style-type: none">● ビデオストリーム：フル HD 1080p30● H.264 AVC
サポートされる最大回線数	<ul style="list-style-type: none">● CUCM および Webex DI の場合は 108● Webex Calling および Broadworks の場合は 16
ハードキー	<ul style="list-style-type: none">● 保留/再開、転送、および会議キー● メッセージングキー、アプリケーションキー、ディレクトリキー● 標準キーパッド● 音量調節トグルキー● スピーカーフォン、ヘッドセット、ミュートキー● ホームボタン● 電源ボタン

機能	仕様
バックライトインジケータ	<ul style="list-style-type: none"> 電話機は、音声バスキー（ハンドセット、ヘッドセット、スピーカーフォン）、ホームボタン、メッセージ待機を示すバックライト搭載インジケータをサポートします。
ハンドセット	<ul style="list-style-type: none"> ハンドセットは標準規格のワイドバンド対応音声ハンドセット（RJ-9 ポート経由で接続）です。 標準のコイル状のコードは、電話機の下にケーブルを隠して配線するためのカスタムエンドを備えています（コードの長さはコイル状で約 55 cm（21 インチ、約 1.8 フィート）、最長 183 cm（72 インチ、約 6 フィート）まで延長可能）。 ハンドセットは、補聴器対応型（HAC）で、アメリカ障がい者法（ADA）の連邦通信委員会（FCC）音量要件に適合しています。Walker Equipment W-10 や CE-100 アンプのような業界標準のインラインハンドセット増幅器を使用することにより、Section 508 の音量要件に対応できます。ダイヤルパッドも ADA に準拠しています。
スピーカーフォン	<ul style="list-style-type: none"> 全二重スピーカーフォンにより、ハンズフリーで柔軟に通話の発着信を行うことができます。スピーカーフォンモードを使用している場合、セキュリティ強化のために音声デュアルトーン多重周波数（DTMF）トーンはマスクされます。
アナログヘッドセット	<ul style="list-style-type: none"> アナログヘッドセットのジャックは、標準規格のワイドバンド対応 RJ-9 オーディオポートです。
AUX ポート	<ul style="list-style-type: none"> AUX ポートは、ヘッドセットを接続した電子フックスイッチ制御をサポートする場合に使用できます。
USB	<ul style="list-style-type: none"> 有線または無線ヘッドセットを有効にすることで 1 つの USB-C ポートと 1 つの USB-A ポートは、通話処理の利便性を強化するほか、スマートフォンまたはタブレットなどのモバイルデバイスを充電できます。 側面の USB-A ポートは、充電用に 5 V または 10.5 W で最大 2.1 A の電力出力を提供します。
イーサネットスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵 2 ポートのシスコイーサネットスイッチにより、電話機および同じ場所にある PC の両方を、単一の LAN 接続で RJ-45 インターフェイスを介して 10/100/1000BASE-T イーサネットネットワーク（IEEE 802.3i/802.3u/802.3ab）に直接接続できます。 音声およびデータトラフィックのセキュリティと信頼性を向上させるために、システム管理者は PC と電話機に別々の VLAN（IEEE 802.1Q）を指定することができます。
Bluetooth	<ul style="list-style-type: none"> この電話機は、Bluetooth 4.2 LE、Enhanced Data Rate（EDR）クラス 1 テクノロジー（最大 20 m（66 フィート）範囲）を提供します。 Hands-Free Profile（HFP）のサポートにより、配線不要でヘッドセット接続と音声通信が可能です。
Wi-Fi	<ul style="list-style-type: none"> Wi-Fi 802.11a/b/g/n/ac 2.4 GHz/5 GHz デュアルバンド 認証：WPA、WPA2、EAP-FAST、PEAP-MSCHAPv2、PEAP-GTC IEEE 802.11d IEEE 802.11r IEEE 802.11e IEEE 802.11h コールアドミッション制御（CAC）
私たちの力	<ul style="list-style-type: none"> IEEE Power over Ethernet クラス 4 をサポート。 入力定格：1.041 A、48 VDC ネットワークスタンバイ消費電力：5.92W スタンバイモード：0.17 W
主な通話機能のサポート （*登録済みの通話プラットフォームによって異なる場合があります）	<ul style="list-style-type: none"> 発信者 ID コールウェイトニング 通話保留/再開 保留音（MoH）

機能	仕様
	<ul style="list-style-type: none"> ● 音声とビデオ両方のミュート/ミュート解除 ● 複数回線および複数通話 ● コール転送 ● 応答不可 ● 通話保留 ● コール ピックアップ ● 転送 ● 会議 ● スピードダイヤル ● 話中ランプ フィールド (BLF) ● 録音* ● 割り込みおよび cBarge (会議割り込み) ● ページング ● エクステンションモビリティと EMCC* ● ハントグループ* ● Uniform Resource Identifier (URI) ダイヤリング ● CMS ミュート同期* ● ボイスメール ● 共有回線 ● プライバシー ● ローカル通話履歴 ● リモート通話履歴* ● ディレクトリ検索 ● お気に入り* ● 着信音と音声の音量調節 ● 調節可能なディスプレイ輝度 ● タイムゾーンの設定* ● E.911 ● ノイズ除去
Webex クラウド機能	<ul style="list-style-type: none"> ● Webex 統合通話履歴 ● Webex 統合ディレクトリ ● One button to Join Webex Meetings ● Webex アシスタントによる通話発信とミーティングへの参加 (今後のリリース) ● ホットデスクング (今後のリリース) ● 分析とデバッグのメトリック ● Webex の会議中の制御には、録画、ビデオのミュート/ミュート解除、参加者リストが含まれます。
ネットワーク機能	<ul style="list-style-type: none"> ● Session Initiation Protocol (SIP) シグナリング ● Session Description Protocol (SDP) ● IPv4 と IPv6 ● User Datagram Protocol (UDP) (Real-time Transport Protocol (RTP) でのみ使用) ● Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) クライアントまたは静的設定 ● Gratuitous Address Resolution Protocol (GARP) ● ドメイン ネームシステム (DNS) ● トリビアルファイル転送プロトコル (TFTP)

機能	仕様
	<ul style="list-style-type: none"> ● セキュア HTTP (HTTPS) ● VLAN ● Real-time Transport Protocol (RTP) ● Real-Time Control Protocol (RTCP) ● Cisco Discovery Protocol ● LLDP (LLDP Media Endpoint Discovery (LLDP-MED) 含む) ● 速度のオートネゴシエーションの切り替え ● アクティベーションコードによる MRA
プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ● Cisco Webex Calling Multi-tenant ● Cisco BroadWorks ● Cisco Unified Communications Manager ● Cisco Webex Calling 専用インスタンス
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ● セキュアブート ● SIP OAuth ● セキュアなクレデンシャルの保存 ● デバイス認証 ● 構成ファイルの認証と暗号化 ● イメージ認証 ● ランダムビットの生成 ● ハードウェア暗号化アクセラレーション ● セキュアな固有デバイス識別子 (SUDI) ● イーサネット 802.1x サブリカントオプション: 拡張認証 ● Secure Tunneling (EAP-FAST) および Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security (EAP-TLS) 経由のプロトコルの柔軟な認証 ● TLS を使用したシグナリング認証および暗号化 ● SRTP を使用したメディア認証および暗号化 ● クライアントおよびサーバーの HTTPS ● TLS 1.0 が無効 ● 設定メニュー用の電話機のローカルパスワードロック*
物理寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	<ul style="list-style-type: none"> ● 10.79 x 10.139x 4.32 in. (273.58 x 258.85 x 109.62 mm) (フットスタンドを除く)
重量	<ul style="list-style-type: none"> ● 1310g
電話機のケーシング構成	<ul style="list-style-type: none"> ● ポリカーボネート アクリロニトリル ブタジエン スチレン (ABS) テクスチャ プラスチック、コスメチック クラス A
動作温度	<ul style="list-style-type: none"> ● 0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F)
非動作時の温度による衝撃	<ul style="list-style-type: none"> ● 14 ~ 140°F (-10 ~ 60°C)
湿度	<ul style="list-style-type: none"> ● 動作時 10 ~ 90% (結露しないこと) ● 非動作時 10 ~ 95% (結露しないこと)
言語サポート	<ul style="list-style-type: none"> ● アラビア語 (中東) ● 英語 (米国) ● 英語 (英国) ● フランス語 (フランス) ● フランス語 (カナダ)

機能	仕様
	<ul style="list-style-type: none"> ● デンマーク語 (デンマーク) ● オランダ語 (オランダ) ● 中国語 (繁体字) ● 中国語 (簡体字) ● チェコ語 (チェコ共和国) ● ドイツ語 (ドイツ) ● ヘブライ語 (イスラエル) ● ハンガリー語 (ハンガリー) ● イタリア語 (イタリア) ● 日本語 (日本) ● ハンデル語 (韓国) ● ノルウェー語 (ノルウェー) ● ポーランド語 (ポーランド) ● ポルトガル語 (ポルトガル) ● ロシア語 (ロシア連邦) ● スウェーデン語 (スウェーデン) ● トルコ語 (トルコ) ● スペイン語 (スペイン) ● ウクライナ語 (ウクライナ)
認定および適合規格	<ul style="list-style-type: none"> ● CE マーキング (指令 2014/53/EU および 2014/30/EU) ● 安全規格 <ul style="list-style-type: none"> ○ UL 60950 第 2 版 ○ UL 62368-1 ○ CAN/CSA-C22.2 No. 60950 第 2 版 ○ CAN/CSA 62368-1 ○ EN 60950 第 2 版 (A11 & A12 を含む) ○ EN 62368 ○ IEC 60950 第 2 版 (A11 & A12 を含む) ○ IEC 62368-1 ○ AS/NZS 60950 ○ AS/NZS 62368 ● EMC : エミッション <ul style="list-style-type: none"> ○ 47CFR パート 15 (CFR 47) クラス B ○ AS/NZS CISPR32 クラス B ○ CISPR32: 2015 クラス B ○ EN 55032:2015+A11:2020 クラス B ○ ICES003 クラス B ○ VCCI クラス B ○ EN61000-3-2 ○ EN61000-3-3 ○ KS C 9832:2019 ● EMC : イミュニティ <ul style="list-style-type: none"> ○ EN 55035:2017+A11:2020 クラス B ○ KS C 9835:2019 ○ Armadillo Light

機能

仕様

- FIPS 準拠
- Telecom
 - FCC パート 68 HAC
 - CS-03-HAC
 - AS/ACIF S004
 - AS/ACIF S040
 - NZ PTC 220
 - 業界標準 : TIA 810 および TIA 920
 - 業界標準 : IEEE 802.3 イーサネット、IEEE 802.3af および 802.3at
 - 韓国 (RRA Public Notification 2020-6、2020/09/25)
 - 韓国 (RRA Announce 2022-1、2022/01/03)
- 電波
 - FCC Part 15.247
 - FCC Part 15.407
 - FCC パート 2.1091 (BT RF Exposure TR)
 - RSS-102 (BT RF Exposure TR)
 - RSS-247
 - EN 300 328
 - EN 301893
 - EN 62311
 - EN 301 489-1
 - EN 301 489-17
 - 韓国 (KS X 3123:2022、KS X 3124:2020、KS X 3126:2020)
- 日本 Bluetooth GFSK/EDR

発注情報

表 5. 発注情報

製品番号	製品説明
CP-8875-K9=	Cisco Video Phone 8875、カーボンブラック
CP-8875-L-K9=	Cisco Video Phone 8875、ファーストライトホワイト
CP-8875NR-K9=	Cisco Video Phone 8875、非無線バージョン、カーボンブラック
CP-8875NR-K9+=	Cisco Video Phone 8875、非無線 TAA バージョン、カーボンブラック
CP-PWR-CUBE-4	Cisco Power Cube 4
CP-PWR-CORD-CE=	電源コード (ヨーロッパ)
CP-PWR-CORD-NA=	電源コード (北米)
CP-PWR-CORD-UK=	電源コード (英国)
CP-PWR-CORD-AP=	電源コード (アジア太平洋)
CP-PWR-CORD-AU=	電源コード (オーストラリア)
CP-PWR-CORD-SW=	電源コード (スイス)
CP-PWR-CORD-JP=	電源コード (日本)
CP-PWR-CORD-CN=	電源コード (中国)

保証に関する情報

Cisco Video Phone 8875 電話機には、シスコの標準的な 1 年間の交換保証が付いています。

Cisco Capital

目標の達成を支援する柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital® ファイナンスでは、目標の達成、ビジネス変革の実現、競争力の維持に適したテクノロジーをお客様が導入できるよう支援します。総所有コスト（TCO）の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 か国以上で利用できる Cisco Capital の柔軟な支払いソリューションにより、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、補完的なサードパーティ製機器を、お手軽で予測可能な支払い方法で取得できます。詳細は[こちら](#)をご覧ください。



米国本社
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
シンガポール

ヨーロッパ本社
アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国に約 400 のオフィスを開設しています。オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (www.cisco.com/jp/go/offices) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)